

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年1月9日(2025.1.9)

【公開番号】特開2024-94466(P2024-94466A)

【公開日】令和6年7月10日(2024.7.10)

【年通号数】公開公報(特許)2024-128

【出願番号】特願2022-211009(P2022-211009)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 2 D

A 6 3 F 5/04 6 1 2

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月25日(2024.12.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通常区間を有し、

有利区間を有し、

有利区間の第1遊技にて所定条件を満たした場合に当該有利区間が終了可能であり、当該有利区間終了後の通常区間ににおいて、新たな有利区間への移行を決定した第2遊技における第1内部抽選結果に基づく情報を記憶可能であり、当該第2遊技よりも後の遊技である当該新たな有利区間の第3遊技における第2内部抽選結果に基づく情報を記憶可能であり、当該新たな有利区間において、第1内部抽選結果に基づく指示機能に関する処理と、第2内部抽選結果に基づく指示機能に関する処理と、を実行可能である遊技機。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明に係る遊技機は、通常区間を有し、有利区間を有し、有利区間の第1遊技にて所定条件を満たした場合に当該有利区間が終了可能であり、当該有利区間終了後の通常区間ににおいて、新たな有利区間への移行を決定した第2遊技における第1内部抽選結果に基づく情報を記憶可能であり、当該第2遊技よりも後の遊技である当該新たな有利区間の第3遊技における第2内部抽選結果に基づく情報を記憶可能であり、当該新たな有利区間において、第1内部抽選結果に基づく指示機能に関する処理と、第2内部抽選結果に基づく指示機能に関する処理と、を実行可能であることを特徴とする。

40

50